

自然感

くすのき

yumi



季節感

日当たりが悪く、湿気の多い谷間などを好み咲く。純白で特異な総状花序が薄暗い谷に浮かび上がり、まるで試験管ブラシ...

『サラシナショウマ』
平成22年10月下旬
嘉穂郡桂川町内山田
大塚俊樹



熊洞居人独言

#55

kuma が、No.53 で呟いた映画「宝満山」の取材で先日、宝満山の北西側斜面にある「羅漢道」を歩いた。

江戸時代後期の約200年前頃に、奥村玉蘭が描いた「筑前国図絵」の中では、太宰府天満宮の裏山付近から眺めた「竈門山図」に五百羅漢・千駄地蔵が描かれている。宝満山の中腹から山頂にかけて沢山の石仏が祭られていた姿が伺える。この石で作られた五百羅漢・千駄地蔵の仏達は、明治初期に薩長土肥を中心とした明治政府が行った「廃仏毀釈」により、全て頭を破壊されて谷底や斜面下部に投げ捨てられた。また、宝満山25坊と呼ばれた、山伏達の宿坊も1ヶ所（吉田屋敷）を除き全てが破壊され、山伏達は宝満山から追放された。

羅漢道は、五百羅漢・千駄地蔵が祭られていた斜面の中を通る道で、寛政11年に役行者千百年忌を記念して造られたものである。現在は、山麓にある竈門神社によって整備されているが、その作業は山伏の子孫の人達や登山者達によって行われている。ルートの途中には、竈門神社の横にある式部稲荷の上宮や、比叡山延暦寺を創設した天台宗の開祖となった最澄が、修行のため最初に唐に渡るとき、航海安全の祈願を行った最澄窟など色々な石窟などがある。また、羅漢道の最下部、標高650m付近には、九州で最も低位置にあるブナ林が生育している。羅漢道はこのような歴史や自然が具体的に分かる、宝満山の中では素晴らしい登山道の一つである。

羅漢道に入る為には、竈門神社の左横から入る宝満山の正面登山道＝石段が中心の道＝を登り、七合目上部の中宮跡を通り抜けて8合目の標識付近に達すると、左側に「羅漢道」と書かれた標識がある。ここから、羅漢道に入るとやがて登り、下りが始まる。色々な名の付いた石窟があり、暫く進むと上り坂の途中の巨大な転石が積み重なる右斜面上部に「式部稲荷上宮」の鳥居が見えてくる。暫く行くと、やがて首のない色々な羅漢像が並んで経っている風景が見られるようになる。羅漢道の最下層にあるブナ林の林を通り過ぎると上り坂となり、やがて最澄窟に達する。ここを通り過ぎ右上に巨大な石壁を見ながら進むと、やがて「稚児落（おとし）」の石壁が現れ、山頂の竈門神社上宮に達する。羅漢道を通る登山者は少ないが、宝満山の自然と歴史を知るのに素晴らしい道である。

☆今月の夜空☆ ※会員の中岡康二氏からの情報です。

★しし座流星群

火の玉クラスが期待できるようです。期間は11月5日から25日、ピークは17日午前3時頃。しし座は夜中に東の空から昇りはじめ夜明け前に頭上高く昇ります。放射点はしし座の頭付近で、しし座の一等星レグルスを目安に観察して下さい。しし座流星群の放射点の下方にはオリオン座があります。

★おうし座流星群

火の玉クラスで流れる速度は遅めの流星群です。但し一時間あたり数個から10個ぐらい。期間は10月中旬から11月下旬、ピークは南群は11月上旬（六日の説あり）新月で見やすい北群は11月中旬（13日の説あり）。東の空に現れるおうし座、24時には放射点为天頂近くに昇ってきます。

★プレアデス星団で視力検査を試してはどうでしょうか？

南方のおうし座のアルデバランから視線を右上に移して下さい。

目が悪い方は1から3個・普通の方は5から7個・目がいい方は10個ぐらい・双眼鏡では60個以上

日本野鳥の会 福岡 主催

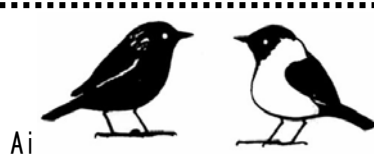
※参加費：100 円（中学生以下無料）

11/21（日） 12/19（日） 天拝山探鳥会（筑紫野市） 時 間：9:00～12:00 集 合：天拝山歴史自然公園 問合せ：092-920-7112（山本勝）	11/27（土） 12/25（土） 久末ダム探鳥会（福岡町） 時 間：8:00～11:00 集 合：久末ダム多目的広場横駐 車場（管理事務所下） 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）	12/5（日） 今津探鳥会（福岡市西区） 時 間：9:00～12:00 集 合：玄洋高校西側道路 問合せ：092-891-9005（神園道男）
12/11（土） 大濠公園探鳥会（福岡市中央区） 時 間：9:00～12:00 集 合：ポート乗り場前 092-573-1827（森健児）	12/12（日） 和白海岸探鳥会（福岡市東区） 時 間：9:00～12:00 集 合：JR 和白駅前の公園 問合せ：092-606-0012（山本廣子）	12/7（火） 県営春日公園（春日市） 時 間：10:00～12:00 集 合：旧公園管理センター前 問合せ：090-7390-3561（小野仁）

日本野鳥の会 筑後 主催

※参加費：100 円（中学生以下無料）

11/28（日）
濃施山公園（みやま市）
時 間：9:00～12:00
集 合：公園内すいせん橋
0944-58-1672（野田達行）



Ai

福岡植物友の会 主催

11/21（日）
宗像許斐山（宗像・福津市境）
バクチノキ、イチイガシ他
参加は有料 予約必要
092-575-3131（北野星二）

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

12/4（土）
自然観察会（植物・昆虫・野鳥など）
集 合：小郡市埋蔵文化財調査
センター前
時 間：9:30～12:30
問合せ：092-920-3072（松永）

要：保険料
ブログは 三国丘陵 です
ぐにヒットします。



ハリエンジュハベ
リマキタマバエの
蛹

三国・松永

久留米の自然を守る会

11/27（土）
守る会定例会議
時 間：10:30～12:30
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

11/27（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）

11/14（月）385 回例会
バードウィーク探鳥会
冬鳥たちが山から里山に降りてきて
賑やかな季節です。四季の森ではど
んな野鳥に会えるでしょうか？
時 間：10:00～15:00
集 合：高良内幼稚園駐車場
参加費：100 円
持ち物：弁当、水筒、帽子、筆記具
問合せ：0942-46-8622（古賀）

11/21（日） 第22回和白干潟まつり
☆ラムサール条約登録をめざして☆ 時 間：11:00～15:15
場 所：和白干潟・海の広場 問合せ：092-606-5588（田中）
バードウォッチング、ネイチャーゲーム、植物や干潟の生物観察など

福岡市油山自然観察の森 主催

※往復ハガキでの申込方法はハガキに「行事名・行事実施日・住所・氏名・年齢・電話番号」を記入の上、自然観察センターまでお送り下さい。

11/21（日）
秋色の森、自然かんさつハイキング
紅葉や木の実など、色とりどりの森
を楽しく散策します。
集 合：自然観察センター前
時 間：10:00～15:00
9:30 から受付
対 象：一般
申込み：不要
雨天実施

10/23（火・祝）
山頂を目指そう！油山トレッキング
紅葉の森を楽しみながら、山頂を目指
してトレッキングします。
集 合：自然観察センター前
時 間：9:30～15:00
対 象：一般（20 人）
申込み：往復はがき 11/16 必着

問合せ：油山自然観察センター
参加費：100 円
〒811-1355
福岡市南区桧原夫婦石 855-1
TEL：092-871-2112
開館 9:00～16:30（月曜休館）

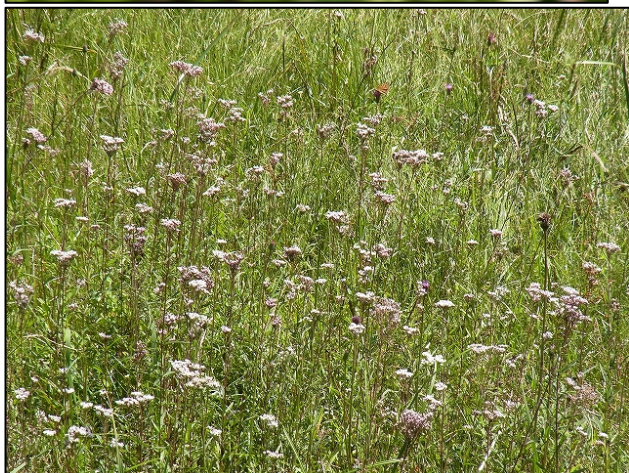


☆投稿☆「湿原に行ってきました」

8月と9月にちょっと足を伸ばして、大分県玖珠郡九重町の長者原湿原と、佐賀県唐津の桧原湿原に行ってきました。



長者原湿原では、ヒゴタイの青紫とワレモコウの赤紫が印象的でした。シラヒゲソウやアケボノソウを初めて見たのですが、花卉の模様や形の繊細さに驚きました！
2種とも他の植物の足元にひっそり咲いていましたが、とても綺麗で、しゃがみこんでしばらく見ていました。



桧原湿原では、サワヒヨドリやサワギキョウが満開で、サワギキョウには鮮やかな水色のルリモンハナバチが訪れていました。
ヒツジグサやトンボソウなど、ここでも初めてみる花々が多くありました。
これまで、あまり湿原には出掛けていませんでしたが、見られる植物なども身近なものとは違い、とても面白かったです。



春日市在住 ねこ

出展に協力した会員

- ・ お店での対応と野遊び材料の提供：徳永紀男・山本弘子・福田治・松永紀代子・鶴田義明・辛島真由美・松下彩二・瓜生頭一郎・矢野郁子・小野仁・中岡康二・堀謙治・山本勝・山本寿美子・田村耕作
- ・ 野遊びの材料提供：大塚俊樹・村尾裕美

ナイス福岡の展示場のお店に来てくれた人は、延べ559名でした。この近くで開催した自然観察会には案内人の堀謙治氏を含め、延べ25名が参加してくれました。

皆さんのお陰で、出展したお店（広さ3m×3.6m）には、野遊びのためのたくさんの材料が揃いました。橙色になったカラスウリ、少し色付いたムベ、オナモミ、ウラジロ、クズの蔓と茎、色々なマツボックリ、クヌギやコナラ、マテバシイ、スダジイ、イチイガシのドングリと殻斗、柏のドングリと殻斗、ヤブツバキの実、ジュズダマ、ヤマフジの実、ソヨゴの実、ススキ、いろんな太さのメダケ、くすのきの実、ソテツの実、イタヤカエデの種、スズカケの実などなど、その上、イヌタデとサクラタデ、シロバナサクラタデの花はその花の色の美しさが大変目立ちました。感謝です。

会場周辺での観察会は、1日目は、2回ともアクロス山で、堀氏を中心に開催しました。昨年と同じ場所（アクロス山の降り口の最後の階段付近）で、今年も「優曇華の華」（クサカゲロウの卵）を見つけました。

2日目は雨のため、アクロス山が活用できないので、会場の周りの緑地で実施しました。

出展したお店の様子と観察会の様子を写真で紹介します。

～繁盛していたお店～



～クズの蔓で駕籠作り実演中～



野遊びの材料は、特別なものではなく、街の郊外を少し歩けば見つかるものですが、以外に珍しい参加者が多く、いかに自然に目を向けた暮らしになっていないかの証明をしたようでした。自然体験の少なさが容易に想像できます。これからも自然の良さ楽しさを継続的に案内する活動は重要だなと思った次第です。(2010. 11. 01)

～アクロス山での観察会の始まり～



～山の途中で観察風景～



～2日目 雨の中、雨らしさを観察～



～お店の前で野遊び～



◇◇◇2010九州自然協議会のお知らせ◇◇◇ (ナイス福岡事務局)

九州地区自然観察指導員の情報交換の場です。どなたでも参加可能です。今回のお世話をしていただける熊本県在住の田畑さんからのお知らせが届いています。詳細が届きましたらお知らせします。

ご無沙汰してます 田畑@熊本です

九州自然協議会のお知らせです。詳細は調整中ですが、まずは日程だけお知らせします。

◎テーマ「川辺川・球磨川・八代海を見てみよう」

日程：12月11日(土)・12日(日)

【1日目：五木～人吉】 12時 人吉集合 ⇒ 配車して、五木方面へ

13時 頭地の道の駅 集合

○五木～人吉を、川辺川沿いに観察します。村長・川漁師の話を聞く予定です

※宿泊は人吉近郊で調整中

【2日目：人吉～八代】 9時 球磨川下り「こたつ船」

11時 荒瀬ダム見学。地元の人の話を聞く予定です

13時 球磨川河口

14時 解散

詳しいことが決まりしだい、改めて連絡します

自然観察指導員熊本県連絡会(自然観察くまもと)

田畑 清霧(たばた すがきり)

\$\$\$お知らせ\$\$\$

☆ 西区下山門公民館主催 ☆ 自然観察ハイキング ☆

日 時 10年11月27日(土) 10時から12時30分頃まで

場 所 室見川の河口付近を散策して野鳥や植物を観察します。

担 当 日本野鳥の会福岡 持永俊行さん・徳永紀男

※参加者20名を募集しています！(大人および子供たち) 問合せは、奥付のNAIS福岡事務局まで

有害獣駆除 才力ミにお願い 豊後大野市が輸入構想

(日本才力ニ協会提供)

A photograph of two grey wolves running through a lush green field. The wolf in the foreground is captured in mid-stride, its body angled towards the right. It has a thick coat of grey and white fur. The second wolf is slightly behind and to the right, also running in the same direction. The background is filled with tall green grass and some blurred trees, suggesting a natural, forested environment.

環境省野生生物課は、飼育や研究用の輸入は問題ないとするものの、生態系保全の観点から山野に放すことは「現時点では基本的に考えられない」と否定的な見解を示す。＝2010/10/29 付 西日本新聞朝刊＝

=2010/10/29 付 西日本新聞朝刊=



客とともに試食した和田拓也村長は「軟らかくておいシカ〜」と太鼓判を押していた。

(人吉)

◆訃報◆

会員の國廣 勝さん（80才）が10／25の朝、永眠されました。

奥様の淑江さんから連絡を受け、交流のあったと思われる会員さんに連絡すると共に、堀謙治さんと通夜に参加しました。

國廣さん、遺影はトレードマークのカウボーイハットにネクタイという野外で出会う姿でした。黄泉への旅立ちの服は、観察会での服装そのままでした。堀さんと私も同様の服装で、そのまま観察会が始められる、という感じでした。お花の代わりに、秋の実リムベの実を付けた一枝を遺影に、活動中の姿を印刷した用紙とともに添えました。

観察会では、まずよく観察してもらうことが第一というのが、彼の持論でした。理屈や解説はその後で、ほんの少しでいいと。曾根干潟をこよなく愛し、地元の小学生と一緒にカブトガニの生態を一生懸命に観察し、その観察のきめこまさの力で、小学生たちに大きな影響をあたえたと思います。彼の曾根干潟を中心とした自然への思いは、きっと子供達に受け継がれたと思います。

謹んでご冥福をお祈りします。（田字草）



～堀謙治さんから國廣勝さんの思い出を語ってもらいました～

國廣勝さんが亡くなりました。いつもテンガロンハットとネクタイ姿がダンディなおしゃれでかつ反骨精神に満ち溢れた方でした。へそ曲がりであり、反権威の私が大好きで尊敬していた、数少ない先輩の一人でした。

色々な場所でお会いしましたが、いくつかのエピソードが國廣さんの人柄を物語っています。大崩山の溪流荘で行われた第二回九州自然協議会の会場でお会いした時の話。私は福岡から高千穂経由で延岡を通り、Vターンで祝子川を遡りましたが、國廣さんは自宅から会場まで地図上で直線を引いて、それに一番近い国道や県道を通って来たとの事、愛車の三菱パジェロを荒馬のように乗りこなして、荒れた山道や坂道を楽しんでおられたのが印象的でした。平尾台の九州自然協議会の後では帰りに八幡の「自然史博物館」を特別待遇で案内していただき、剥製や昆虫の標本などに対してまるでミイラの様で嫌だと偏見を持っていた私の考えを、綺麗な保管の良い剥製や標本で見事に打ち砕いてくれました。それ以来色々な博物館廻りも好きなことの一つになり、楽しみにするようになりました。

十数年前、長女が卒業論文の資料で必要だということで、数箇所の自然観察センターの展示コーナーを娘と一緒に廻った事がありました。油山の「自然観察センター」などを見学した後に、北九州市の「山田緑地」の施設や展示物も参考にしたいという娘の要望があり、場所がわからず國廣さんにお伺いしたときには、お忙しいにもかかわらずわざわざ親切にご案内していただきました。本当に面倒見の良い先輩でした。

NHK教育の「野鳥百景」で私は今津の「クロツラヘラサギ」を案内して、北九州では國廣さんで「ズグロカモメ」を紹介させていただきましたが、その時の放送のビデオをわざわざダビングして送付していただいたり、仏教の話の折にそれならばと本願寺で行われたという大分のK氏の講演のカセットテープをいただいたりしました。

近頃は曾根干潟で小学校の子供たちと一緒にカブトガニの観察していると本当にうれしそうに言われていたことが最後の会話になってしまいました。

私が何の恩返しも出来ないままに旅立ってしまわれましたが、國廣さんの意志である自然保護や自然観察の火を灯し続けることが何よりの供養と思い、微力ながら頑張りたいと思います。本当にお世話になりました。ご冥福をお祈りいたします。（堀 謙治）

2010年10月 私のデジカメ日誌より 本のむし



10月2日～3日 大分県玖珠郡九重町タデ原
野鳥の会のブロック会議で九重の秋を楽しんだ。
アケボノソウやマツムシソウにも会うことが出来た。
ヒゴタイは少し増えてきたような気がする。



10月6日 筑紫野市天拝坂
今年生まれか、時折私の窓の外へやって来るモズの
み若。今日は羽繕いをしていた。羽に白い紋どころが
透けて見える。



10月10日 福岡市博多区山王公園
幼稚園児が元気に運動会をしているその上空をタカ
達が悠然と渡っていった。これから東南アジアへ行く
ハチクマと九州辺りで越冬するかもしれないノスリ。
そしてそれを出迎え、見送るトビの姿。



10月18日 筑紫野市筑紫筑紫小学校
通称クマソ(クロマダラソテツシジミ)がソテツの新葉
が出るところに卵を産み付けている。このチョウにし
てみれば、大切な戦略を実践中なのだろうが……



10月29日 糸島市二丈松国ほのぼの農園
子どもたちが、焼き芋の薪にする朽木の中から 4cm
ほどのオオゴキブリを見つけた。この農園は自然農
の農園なので、このようなキチョウな生きものが棲め
るのだと思った。この虫は、家族で生活をするとい
っていたので近くの朽木を探すと、2センチ足らずの幼
体が出てきた。結構すばしくてふと見えなくなった。

◇お知らせ◇背振の山野草写真セミナー

・講師はナイス福岡会員の池田友行さんです。皆さんご参加ください！



背振の山野草写真セミナー

背振の山野草と魅力ある自然をスライドで紹介します！

- 背振の背景
- 背振の山野草と魅力ある自然紹介
- 背振の環境整備
- 山野草写真撮影のポイントとアドバイス

平成22年11月21日（日）13:00～15:00
福岡県立ももち文化センター 3F 小ホール
福岡市早良区百道2丁目3-15（藤崎バスセンター横）

講師：「背振賛歌」著者
池田 友行

入場無料（ただ今、予約受付中）
ただし資料代として1人500円必要（中学生以下無料）

定員 100名

お申込み先

背振の自然を愛する会 （池田 友行）	福岡県立ももち文化センター （ももちバレス）
TEL/FAX 092-843-1689	TEL 092-851-4511
MAIL yama-boushi@smile.email.ne.jp	MAIL info@momochi-palace.net

主 催： 背振の自然を愛する会

共 催： 福岡県立ももち文化センター（指定管理者㈱イズミテクノ）

後 援： 福岡市早良区役所・（財）日本自然保護協会・福岡県自然観察指導員連絡協議会
朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞西部本社・西日本リビング新聞社

福岡商工会議所振興本部西センター・勝鷹夢まつり実行委員会・西新商店街連合会・高取商店街振興組合・藤崎商店街組合
協 力： 西南学院大学ワンダーフォーゲル部



↑これは何だか解かりますか?↑

10月下旬。糸島市のほのぼの農園で、芋畑の土の中に居ました。この写真は残念ながら、死んでしまった時のものです。足は6本。体長は2ミリ半ほどで、頭から背にかけて毛がもしやもしや生えています。

《前回(183号)の解答》

「ノコバフサヤガ」という名のヤガの仲間ということ、これを教えてくださったFさんのブログ(<http://ouen.cc/fkd2/joyfulyy.cgi?page=20>)で知った。

幼虫はカジカエデを食べ、成虫で越冬するようだ。冬に九重に来たらまた会えるだろうか? 因みにノコバという名は、羽を広げたときの縁がのこぎりの歯のようにギザギザしているかららしい。

出題は「本のむし」でした。

お礼: 2010年9月(#182) 7Pワタシノデジカメ日誌で、キクの仲間の名前がわからないと書いたところ、T永さんから「カセンソウ」ではありませんかと教えていただきました。ありがとうございました。(本のむし)

◆◆◆事務局からのお知らせ◆◆◆

インターネット掲示板に会員の皆様の書き込みをお願いします。
ナイス福岡のアドレスはこのページの一番下に表示しています。

会費振込について

それぞれの会員の皆様の会員期限をタックシール部分に明記してあります。各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。なお、会計年度は6月から翌年5月末までです。

郵便振替口座: 福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

年会費: 2000円

皆に知らせたいことはありませんか?

皆さんが行っている観察会やイベントの案内、自然保護に関する情報やご意見、お薦めの本の紹介などをお寄せ下さい。原稿は定例会の一週間前までに事務局にお送り頂くとその月の会報に載せることができます。

皆さん情報をお待ちしています。

定例会に参加してみませんか?

本会の運営に関する打ち合わせや情報交換、会報の発送作業を原則として毎月第2金曜の18:00~20:00ごろまで自然案内舎(有)クラブードにて行っています。

会員の方はどなたでも参加できるのでお気軽にお立ち寄り下さい。皆さんのおこしを心よりお待ちしております!

次回の定例会は、2010年12月10日(金)午後6時より事務局で行います。12月号の原稿は、12/6(月)までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

※お願い 会報をホームページで見る環境をお持ちの会員は手をあげて下さい。経費節減のためです。

宜しくお願いします。

他団体の会報の紹介

- ・ 自然観察指導員熊本県連絡会 会報自然観察 第135号 10.11.1
- ・ 日本野鳥の会筑後 会報まめわり 第114号 10.11.01
- ・ 福岡植物友の会 会報 平成22年11月号 第52巻

お問合せ: 福岡県自然観察指導員連絡協議会
(NAIS Fukuoka: The Nature Interpreter Society of Fukuoka)
代表: 冷川昌彦/事務局長: 小野 仁/
編集: 田村耕作・山本勝・松永紀代子・吉田素子/会計: 宮原俊彦
〒814-0144 福岡市城南區梅林2丁目10番23号
ハイツ中村401
自然案内舎(有)クラブード内 TEL & FAX: 092-400-1765
URL: <http://www.kurabird.com/>
掲示板 URL: <http://bbs9.fc2.com/php/e.php/~naisfukuoka/>

編集後記 10月の定例発送会は、藤川渡・大塚俊樹・松下彩二・山口蘭・田村耕作が参加。10/23と24のフェスティバルの野遊びの材料、当日の協力者などの確認で頭は一杯。念の為に昨年の協力者に連絡し、まあ、こんなところかという筋書きが見えてきて一安心。当日、材料も人も集まりました。お陰様の一言でした。田字草

